

PERFORMANCE

2000年度の主な取り組み

2000年行動計画目標などの達成状況

2000年行動計画目標などの達成状況

紙資源節減については、純正パルプ全使用量の97%を占める電話帳において、古紙配合技術の向上に加え再生紙利用に努めた結果、全体量を対前年度17%削減しました。温暖化対策については、CO₂総排出量の93%を占める電力使用について、インターネット系通信サービスによる電力需要が著しく増大し、その結果CO₂排出量も増加傾向となりましたが、TPR運動の強力な推進により、総排出量を対前年度2%

増に抑制しました。廃棄物対策では、産業廃棄物の廃棄量 (= 排出量 - リサイクル量) を対前年度以下に抑制でき、11%削減しました。

また、行動計画目標以外の項目においては、建築物で使われていたアスベストの除去可能量の全量を全て撤去しました。オゾン層保護対策については、1999年度までに特定フロンを使用した空調機を全て代替冷媒空調機に更改しましたが、2000年度は保管していた特定フロンの全量を破壊処理しました。

対策項目	実行管理項目	1999年度実績	2000年度実績	前年比(%)	2001年度目標	掲載page
紙資源対策	電話帳純正パルプ使用量(万t)	3.7	3.1	16.2	3.0	14
	電報台紙純正パルプ使用量(t)	352	302	14.2	297	16
	事務用紙純正パルプ使用量(t)	672	311	53.7	311	16
	合計(万t)	3.8	3.2	16.8	3.1	
温暖化防止	電力使用によるCO ₂ 排出量	15.2	15.6	2.6	15.1	17
	社用車からのCO ₂ 排出量	0.39	0.36	7.7	0.36	18
	ガス・燃料消費によるCO ₂ 排出量	0.70	0.64	8.6	0.70	19
	合計(万t-C)	16.3	16.6	1.8	16.2	
産業廃棄物削減	撤去通信設備廃棄物廃棄量	1.3	1.1	15.4	1.0	20
	土木工事産業廃棄物廃棄量	3.2	2.5	21.9	*	23
	建築関連産業廃棄物廃棄量	1.9	1.9	0.0	*	22
	オフィス内産業廃棄物廃棄量	0.25	0.43	69.2	0.25	24
	合計(万t)	6.7	5.9	11.9	-	

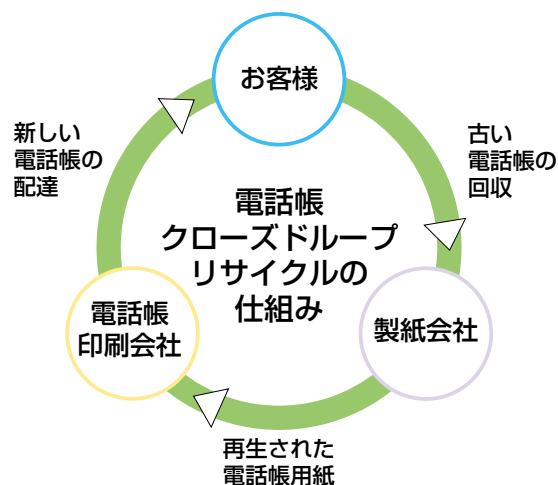
*2001年度目標設定については、2002年度施行の建設リサイクル法への対応を図るため、見直し実施中。

2000年度のトピックス

2000年度の主要な取り組みの概要について紹介します。詳細は参照ページに記載しているページをご覧ください。

電話帳クローズドループリサイクルを本格始動 (14ページ参照)

古電話帳から新電話帳を作る循環型リサイクルシステム「電話帳クローズドループリサイクル」の第一段階として「電話帳への再生が可能な白色用紙を採用した電話帳」への切替が2001年3月で完了しました。古紙原料となる古電話帳の回収は2000年度で59%に達しています。2001年9月からは、クローズドループリサイクルによって作られた新しい電話帳が発行されお客様の元へ届けられます。



通信機器グリーン調達のためのガイドラインと環境ラベルの制定 (32ページ参照)

通信機器は、お客様宅に設置され、不要になった場合はお客様自身により廃棄されることから、より環境負荷の小さい商品を提供できるよう配慮する必要があるため、通信機器独自の環境項目を規定した「通信機器グリーン調達のためのガイドライン」を制定しました(2001年3月)。2001年4月から新規に調達する全ての通信機器商品について、本ガイドラインを適用しています。

また、本ガイドラインが適用された商品であることをお客様にPRするため、「ダイナミックエコマーク」と称する環境ラベルを制定しました(2001年3月)。適用商品は2001年度から順次導入していく予定です。



ガイドライン



ダイナミックエコマーク

建物グリーン設計ガイドラインマニュアル制定 (32ページ参照)

環境に配慮した建物設計を行うための目的・基本的考え方を、NTTグループ10社共同で「建物グリーン設計ガイドライン」として制定しています(2000年10月)が、当社では本ガイドラインを着実に実行するため、具体的な取組内容を明記した独自のマニュアル(解説版)を制定しました。また、ガイドラインの環境配慮項目について当社が独自に優先順位をつけるとともに、客観的評価が可能となるよう評価項目を数値化するなど、環境共生建物の実現を目指しています。

ユニフォームを防音材にリサイクル (29ページ参照)

2000年10月から、古ユニフォームを自動車の防音材へリサイクルするという取り組みを始めました。2000年度末までに、合計1700着のユニフォームが防音材に生まれ変わっています。



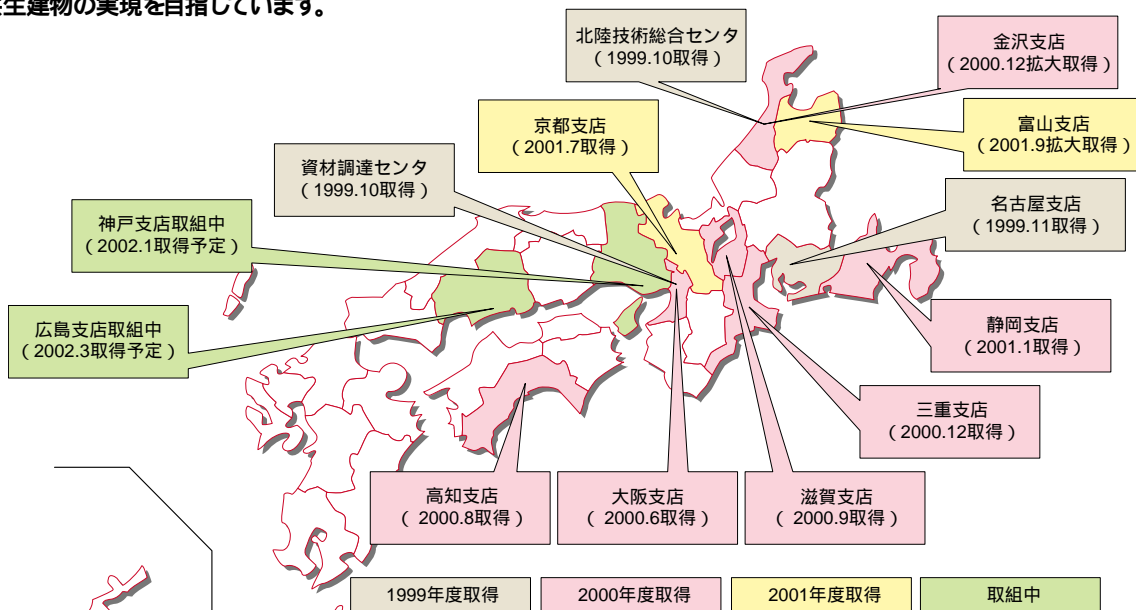
ユニフォーム



防音材

ISO14001取得組織が10組織に (35ページ参照)

2000年度は、前年度より取得組織が増え、合計で10組織になりました。取得の特徴としては、旧NTT1社時代に初めて認証取得した小松支店(当時)が金沢支店全域に吸収・拡大を行ったこと、滋賀支店が、業務上関係が深く同一ビルに入居しているNTT - ME関西滋賀支店も含めたEMSの構築を行い、両社同時に認証を取得したことなどが挙げられます。その他、既取得組織においても登録サイトの拡大を進めています。



ISO14001取得状況